

2023年12月18日

各 位

会 社 名 K u d a n 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 C E O 項 大 雨
(コード番号 4425 東証グロース)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 中 山 紘 平
(T E L . 0 3 - 4 4 0 5 - 1 3 2 5)

欧州の主要電力インフラのデジタル化への取組並びに 今後の計画見通しに関するお知らせ

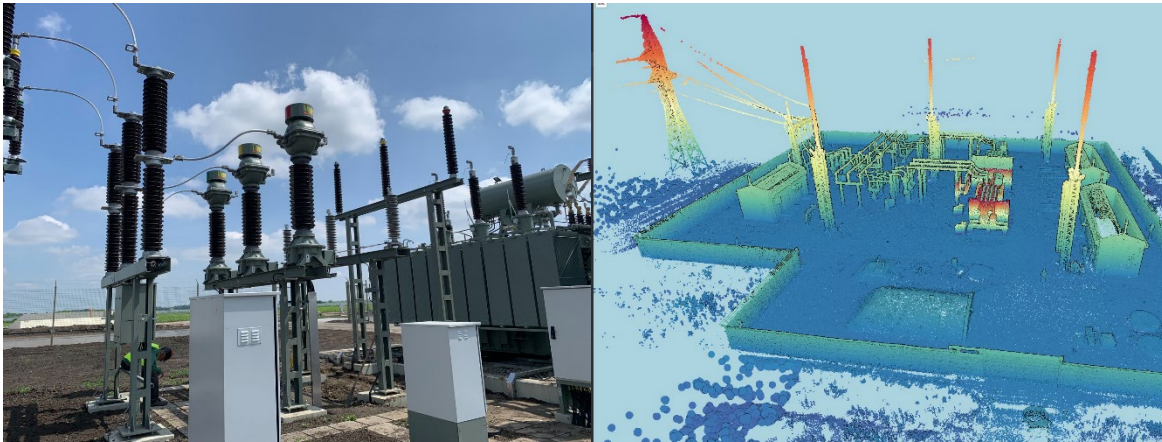
当社は、欧州にて展開を進めてきたソリューション事業における、これまでの取り組み並びに今後の事業拡大に向けた計画見通しについて、以下の通りお知らせいたします。

ソリューション事業は、システム開発企業・アプリケーション開発企業・ハードウェア製造企業・マッピングサービス企業などの各パートナーと協業し、当社の人工知覚/SLAM アルゴリズムを、最終顧客が利用可能なソリューションサービスにパッケージして提供する事業です。

当社は欧州にて、マッピング領域におけるデジタルツイン向けのソリューション（デジタル・アセット・マネジメント・ソリューション、以下DAMS）の提供に向けて、ハンガリーに本社をおく再生可能エネルギーのエンジニアリング・調達・建設会社である STS Engineering and Construction Kft. と協業パートナーシップを構築（2023年11月24日付「[STSグループとの戦略的提携の締結のお知らせ](#)」参照）するなど事業を進めてまいりましたが、併せて、複数の顧客と DAMS 案件の開始に向けて協議をしております。

欧州の市場環境としては、EU 理事会および欧州会議にて 2030 年の再生可能エネルギー比率の目標が 42.5%に引き上げられるなど、再生可能エネルギー重視の政治方針が強化されています。これを受けて、欧州ではメガソーラー発電所などの大規模再生可能エネルギー発電の新設計画や送電網に対する設備投資が国横断で拡大しています。

こうした背景を受けて当社は、エネルギー企業や設備管理企業などと、送電網と変電所を対象とした主要電力インフラの DX 化に向けて、当社の DAMS の導入に向けた計画策定に取り組んでおります。



DAMS は、設備のデジタルツインを生成し、それに基づく設備管理の計画、設備データ管理、維持保全、プロジェクト管理までをワンストップで実現するデジタルソリューションであり、以下のよう
に設備管理の業務の大幅な効率化、コスト低減、付加価値向上を実現します。

効率化及びコスト低減：

- ・設備データの収集、処理効率を 10～20 倍向上
- ・設備データの検索にかかる時間を 30%～50%短縮し、施設訪問を回避
- ・設備データの利用効率を 2～5 倍向上
- ・設備管理業務の生産性を 20～40%向上

イノベーションの実現：

- ・管理できるアセットの拡大
- ・情報共有や多部署連携による新規ビジネスの創出
- ・作業の分散化
- ・トータル・プロダクティブ・メンテナンス（TPM）の実現

欧州各国のデジタル化戦略の後押しもあり、DAMS による DX 化については、2026 年までに約 2,000km の送電網・約 200 箇所の変電所、その他多数施設を対象として、当社と以下の各社とで導入に向けた計画策定及び案件受注に向けて検討を進めております。

- ・E.ON SE（ドイツに本社をおく世界有数のエネルギー会社）
- ・MAVIR Ltd.（ハンガリー国営で欧州大手エネルギー会社 MVM group の傘下）
- ・SolServices Ltd.（トルコに本社をおく大手不動産会社 Polat holding の傘下）
- ・その他、設備管理の世界大手など

加えて、公共・製造業セクターにおいても設備管理の DX 化の需要は拡大しており、当社としては、こうした需要に応えるべく欧州各国政府とも協力して、事業拡大を進めてまいります。

- ・ 公共セクター：公共建築物、輸送関連設備、道路、緑地・公園、空港・港湾、など
- ・ 製造セクター：製造設備、エネルギー設備、建物設備、など

今期の事業進捗

パートナーエコシステムの構築

- ・ システム統合、データ管理、サーベイ、アプリケーション開発、など計10社+と協業体制を構築

初期的な案件の立ち上がり

- ・ エネルギーセクターにおけるデジタル・アセット・マネジメント・ソリューションの案件を複数獲得

政府公共案件との連携・参画

近日開示予定

成長に取り込むことを狙う事業機会²

160億円

協議中の欧州案件¹
(エネルギーなど)

440億円～

公共・製造業セクターへの
ソリューションの拡大

2000億円～

グローバル展開

5000億円～

潜在的な空間DX・デジタルツイン市場

¹ 現在顧客と計画を策定中であり3年以内に見込める売上機会

² 市場全体の想定金額であり、当社はその一部を受注する可能性あり。各国における市場機会等を基に当社で推計。

(今後の見通し)

本件による当社今期業績への影響は軽微であり、来期以降業績に対する影響については現在精査中であり、今後業績予想の修正の必要性及び公表すべき事実が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

【Kudan株式会社について】

Kudan は、人工知覚 (AP) のアルゴリズムを専門とする Deep Tech (ディープテック) の研究開発企業です。人工知覚 (AP) は、人工知能 (AI) と相互補完する技術として、機械を自律的に機能する方向に進化させるものです。現在、Kudan は高度な技術イノベーションによって幅広い産業にインパクトを与える Deep Tech に特化した独自のマイルストーンモデルに基づいた事業展開を推進しています。

詳細な情報は、Kudan のウェブサイト (<https://www.kudan.io/jp/>) をご参照ください。

■会社概要

会社名：Kudan株式会社

証券コード：4425 (東証グロース)

代表者：代表取締役 CEO 項 大雨

■お問い合わせ先は [こちら](#)